【学校教育目標】　自ら学び　心豊かで　健やかな子ども

校報 やまびこ

大船渡市立盛小学校
令和７年度　NO.７
（通算　１０９９号）
令和７年７月１５日発行
文責：市村康之

●すすんで学び共に学ぶ子ども　●認め合い共によりよく生きる子ども　●心身共にたくましくしなやかな子ども

令和7年度　盛小　地域懇談会について

６月１８日（水）～２０日（金）の３日間、地区・地域公民館長様をはじめ多数の地域の方々、保護者の皆様にご出席いただき、今年度の地域懇談会を開催しました。事前にいただいた意見・要望等への回答、当日の話し合いの話題等についてまとめたものを以下に掲載します。

事前にいただいた意見・要望等	今後の方向性
・プール当番について ①できるだけ参加したいが、日程（いつ、どこの地域が担当するか）が早めに分かれば休みの希望を出しやすい。希望としては、新年度早め（7月なら5月など）にお願いしたい。 ②仕事で参加できない場合や子どもなど家族の都合でプール当番ができない場合はどうすれば良いのか。最低何人いれば良いのか。交代がままならないときもあるので。	・5月初旬、第1回常任委員会でPTAとしてプール開放を要望するか伺っている。要望により夏季休業中のプール開放を決定し、プール監視を依頼、その後地域毎に当番を計画していただいている。休暇取得への配慮として、**5月中旬以降早めにお知らせすることはできる。** ・例年「夏休みのプール監視当番について（お願い）」として文書を配布している。その中に、『監視当番の日に都合が悪くなった場合は』として、①個人交渉で、交代できる方を手配する②盛小の保護者に限らず、祖父母の方、　知り合いの方（高校生以上）でも･･･と示している。児童の安全確認が最優先なので、**必ずご自分で交代の方を手配していただきたい。プール監視は、最低４角＋受付でお願いしたい。** ・学級通信のメール配信については、要検討。担任→児童→保護者の手から手へということや児童の目にも触れさせる（見る・読む）ということにも意味があると考える。
・クラスや学校のお便りに写真を載せてくれるのはありがたい。更に希望を言えば白黒なので見づらいから、マチコミなどで写真をカラーで見せてもらえないか。（カラー印刷はコストもかかると思うので） ・集団登校の仕方について 列を離れてしまうことがよくある児童への対応が難しい。学年が進むと落ち着いてくる事もあるが、個々の状況に合わせつつ、安全性の確保、地域や子ども達の交流・連携が保たれるようにアドバイスが欲しい。交通指導員さんや館長さんにたくさんお世話になっているが、該当児の保護者の気持ちの負担軽減にもつなげていける支援へのアドバイスが欲しい。	・保護者の皆さん、交通指導員さん、館長さん、SGさん、地域の方々等々、たくさんの方々の見守りや声掛けがあって集団登校が継続できている。安全最優先で今後も継続していきたいと考えるので、何か気になることがあれば遠慮せずにお知らせいただきたい。**情報を共有し、安全に関する指導を繰り返し行うことで、ルールを守り安全な登下校への意識を高めていきたい。**
・市役所の所の新しい道路を通学路として使えないのか。	・数年前に要望済み。その時の回答は、「歩道がない道路は通学路にできない。市役所駐車場の出入り口付近に横断歩道を設置できれば歩道に接続できるが、R45の横断歩道からの距離が短いため設置不可。従って通学路としては認められない」と伝え聞いている。本町公民館からも要望しているとのこと。**交通安全施設等点検の際に市民環境課担当者等関係者と共に現場確認をする。**

事前にいただいた意見・要望等	今後の方向性
・学校から配られるお手紙をマチコミメールで送ってもらえないのか。	・今年度は、大きな行事の際にお手紙と合わせてメールを配信する予定である。**全てとはいかないが、メールを活用し保護者の皆様のご意見をいただきながら切り替えていきたい。**また、マチコミメールの活用については、利便性だけでなく安全・安心を確保して利用していくことが望ましいと考える。まずは、何をどの程度活用していくか**学校としての運用基準を整える方向で進めたい。**
・通学路のカーショップニイヌマから学校に向かう歩道の点字ブロックがボロボロで子ども達がたまに引っ掛かって危ないところがある。直せないか。	・道路の補修に関しては、市役所の建設課に現状を伝え、要望していくことが必要だと思われる。学校でも、**通学路の安全確保という点から要望していく**ことはできるので、**地域公民館を通して地域からも声をあげていただきたい。**
・年々子どもの数が減少しており、今後も多く増える見込みが望めない事から、田茂山1区・2区を一緒にするという考えはどう思うか。	・児童数の推移を見ながら、再編について検討していく。地区の皆さんの考えを聞き、地区子供会の活動が維持できるような人数構成としたい。PTA執行部、常任委員会等で協議し、見通しをもって進めていく。**登校班の編制については、R7年度末に田茂山1区・2区の常任委員さんで話し合う場をもち、R8年度の編成について検討していただく。**
・資源回収について→地域行事と子ども会と合同で企画して行う事は可能か。	・地域でご検討いただき、可能なところで実施していただきたい。公民館としては大歓迎で、地域の取組として行っていけると良いとのこと。

【地域懇談会当日の主な話題】

・登下校（下校：通る道や帰宅時刻）について
　集合時刻を守る、暴言・暴力は無し、決まった通学路を通る、寄り道をせず家へ向かう、坂道や法面を駆け下りない、ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに石を投げない、用水路に入り込まない等の約束を確認しながら安全に通学する。
・ゲーム、YouTube等の利用について
　ルールを守り、時間を決めて･･･ゲームやネットに依存しないように、使い方の約束づくり、大人の見守りを大事に対応する。
・ショッピングセンター等の大型店及びその他の店への出入りについて
　学校ではお金を持って遊びに行くのは推奨していない（トラブルにつながることもあるので･･･）。また、用がないのに店に入らないなど、学校・家庭でも子どもと確認し、日々の声掛けをする。
・金管バンドの発表の場について
　昨年度は2学期の授業参観の際にﾎｰﾙで行った。今後、場所や時間、案内の範囲等について検討していく。
・みどり町公園で遊んでいるときのトラブルについて
　事実の把握に努め、他校児童との関わりがある場合には当該校とも連携し対応する。何かあれば学校にお知らせいただきたい。
・夏休みの日数が増えたことについて
　有意義（夏休みにしかできない体験、七夕まつりへの積極的な参加、じっくり本を読む等）に過ごすことが望まれる。学校では事前に気の緩みを防ぐための心構え等の指導をする。大人のいない家がたまり場にならないように留意する。
・獣（熊、鹿、猪）出没に伴う対応について
　防災無線等の情報をもとに、状況に応じた適切な対応を講じる。
・金缶の日について
　児童会活動の一環としてＪＲＣ委員会が主体となり、年間を通して取り組んでいる。量が多い場合は大人が持ち込み、校舎裏の車に積み込んでもよい。
・校報やまびこの配付について
　今年度より児童ではなく主に職員が配付している。届ける際の事故等、何があるか分からないので、安全面を配慮しての変更である。